

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 数学 科目 数学 I

教科： 数学 科目： 数学 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 A 組

教科担当者： (A組) 田畑 亮平

使用教科書： (高校数学 I (実教出版))

使用教材： (なし)

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数を実数まで拡張する意義や集合と命題に関する基本的な概念、二次の乗法公式や不等式の性質等を理解し、簡単な無理数の四則計算や一次不等式の解を求める力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 数と式 【知識及び技能】 数を実数まで拡張する意義や集合と命題に関する基本的な概念、二次の乗法公式や不等式の性質等を理解し、簡単な無理数の四則計算や一次不等式の解を求める力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 集合の考えを用いて論理的に考察したり、不等式の性質を基に一次不等式を解く方法を考察したり、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、一次不等式を問題解決に活用したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	・指導事項 整式、実数、方程式と不等式 ・教材 教科書・プリント・小テスト ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・指数法則を用いて計算できる。 ・式の展開や因数分解を、公式を利用して処理することができる。 ・ $\sqrt{\quad}$ を含む式の四則計算ができる。 ・1次方程式を解くことができる。 ・1次不等式や連立不等式を解くことができる。 【思考・判断・表現】 ・式を1つの文字で置き換えるなどして、式を多面的に捉えることができる。 ・不等式の性質を、数直線を用いて考察できる。 ・不等式の性質を基に1次不等式の解き方を考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・数の計算について、乗法公式や因数分解の公式を利用して考えようとしている。 ・等式の性質を振り返りながら不等式の性質を考えようとしている。 ・1次方程式の解き方と関連付けて1次不等式を考えようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	A 数と式 【知識及び技能】 数を実数まで拡張する意義や集合と命題に関する基本的な概念、二次の乗法公式や不等式の性質等を理解し、簡単な無理数の四則計算や一次不等式の解を求める力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 集合の考えを用いて論理的に考察したり、不等式の性質を基に一次不等式を解く方法を考察したり、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、一次不等式を問題解決に活用したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	・指導事項 整式、実数、方程式と不等式 ・教材 教科書・プリント・小テスト ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・指数法則を用いて計算できる。 ・式の展開や因数分解を、公式を利用して処理することができる。 ・ $\sqrt{\quad}$ を含む式の四則計算ができる。 ・1次方程式を解くことができる。 ・1次不等式や連立不等式を解くことができる。 【思考・判断・表現】 ・式を1つの文字で置き換えるなどして、式を多面的に捉えることができる。 ・不等式の性質を、数直線を用いて考察できる。 ・不等式の性質を基に1次不等式の解き方を考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・数の計算について、乗法公式や因数分解の公式を利用して考えようとしている。 ・等式の性質を振り返りながら不等式の性質を考えようとしている。 ・1次方程式の解き方と関連付けて1次不等式を考えようとしている。	○	○	○	15
定期考査			○	○		1	
	A 数と式 【知識及び技能】 数を実数まで拡張する意義や集合と命題に関する基本的な概念、二次の乗法公式や不等式の性質等を理解し、簡単な無理数の四則計算や一次不等式の解を求める力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 集合の考えを用いて論理的に考察したり、不等式の性質を基に一次不等式を解く方法を考察したり、日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え、一次不等式を問題解決に活用したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。	・指導事項 整式、実数、方程式と不等式 ・教材 教科書・プリント・小テスト ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・指数法則を用いて計算できる。 ・式の展開や因数分解を、公式を利用して処理することができる。 ・ $\sqrt{\quad}$ を含む式の四則計算ができる。 ・1次方程式を解くことができる。 ・1次不等式や連立不等式を解くことができる。 【思考・判断・表現】 ・式を1つの文字で置き換えるなどして、式を多面的に捉えることができる。 ・不等式の性質を、数直線を用いて考察できる。 ・不等式の性質を基に1次不等式の解き方を考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・数の計算について、乗法公式や因数分解の公式を利用して考えようとしている。 ・等式の性質を振り返りながら不等式の性質を考えようとしている。 ・1次方程式の解き方と関連付けて1次不等式を考えようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1

